

犬山市の教育

子どもたちがあらゆる体験を通じて豊かな「心」と未来を切りひらく「力」を養っていけるよう、犬山市では様々な取り組みを展開しています。子ども主体の学びの創造を目指して「少人数学級」を実施。個に応じたきめ細やかな「少人数授業」や「チーム・ティーチング（複数の教師で1クラスを担当）」に取り組んでいます。英語の分野では英語講師に外国人を採用し、理科・社会では市独自の副教本を作成しています。また、自ら学び続けることができる生涯学習の場「子ども大学」や「犬山市民総合大学敬道館」を開催。子どもから大人まで、誰もが楽しく学び活躍できるまちを目指しています。

放課後児童クラブ

市内全ての小学校区に開設しているので、就労などで放課後保護者が家にいないご家庭も安心です。県平均よりも利用料が安く、また第3子以降は利用料が無料です。



子ども大学

学校や家庭では得られない「挑戦・体験・感動」をテーマに開催している「子ども大学」。犬山市の自然について学ぶ講座や、お茶・お花、俳句教室、工作などの様々な講座に毎年たくさんの子どもたちが参加しています。「農業学部」では、子どもたちが実際に田植えや稲刈り、桃やみかんの収穫を体験します。



読解力の向上

全ての教科に「読む・書く・聞く・話す」を意識した教育を取り入れ、読解力の向上に努めています。単なる知識の詰め込みではなく、「正しく、豊かな読解力」を身につけ、自ら学ぶ力を身につけた感性豊かな子どもの育成を目指しています。市立図書館には、本に親しむ環境を整備するために、子ども専用の読書空間「ブックキャンプ」があります。



あたたかくておいしい給食

市内全ての小・中学校と子ども未来園、公立幼稚園では、各校・園の給食室で調理をし、できたての給食を提供しています。地元の野菜などを取り入れた料理、季節や行事に合わせた献立、子どもたちのアイデアから生まれたオリジナルメニューなど、給食が楽しみのひとつになります。

少人数学級・少人数授業・TT

市内全ての小・中学校において1学級35人以下の少人数学級を実施しています。その中でさらに、小学校の算数、中学校の数学・英語では、学級を2つに分けて少人数授業を、小学校の理科・英語では、専門性を持った教師と担任（教科担当教師）が協力してチーム・ティーチングの授業を行っています。



動画で見るいぬやま
「犬山市の教育」▶



犬山市民総合大学敬道館

「いつでも」「どこでも」「誰でも」自ら学ぶことができる生涯学習講座を開催しています。『一般教養学部』として「教養講座」「博物館講座」「専門学部」として「文学部」「歴史文化学部」「健康学部」「環境学部」「スポーツ学部」「グローバル学部」を開設。多彩な講師による魅力的な講座により、感性豊かな人づくりに取り組んでいます。

